FUEKI

vol.65



光を当てる幅広い取り組みに地道な活動、





地道な活動

光を当てる 広い取り組みに

平成29年度の

福武教育文化賞の表彰式が

11月10日、JunkoFukutakeHallで

行われた。

教育賞には3個人1団体

文化賞には6個人が選ばれた。











ませるなど、後進の育成にも尽力するきく、学生にも社会への参画意識を育との連携、地域社会への貢献は極めて大との連携を援を展開しており、地域学校 ともに、学びあいながら子どもたちへの 員、また特別支援教育を学ぶ大学生と 家族、指導する保育者や保健福祉職、 姿が高く評価された。 教員ならびに放課後児童クラブ指導 個人的な研究にとどまらず、保護者や





くらしき作陽大学

「教育は人なり 子ども教育学部 教 授

学びながら 子どもと保護者を

地域の仲間とともに

支えあいたい」

接教育の向上には欠かすことのできな師依頼を受けるなど、岡山県の特別支修会では現在までに延べ510件の講支援を継続している。また、研究会・研特別支援学校を訪れ、地道で質の高い してからは、岡山県下の保・幼・小・中・成21年度にくらしき作陽大学に着任 い存在である。 学大学院特別支援教育学専攻コーディ 導した。平成18年度からは兵庫教育大て、地域の幼稚園、小中学校を巡回指 複障害児の指導・支援に関わり 勤務し、主に肢体不自由児や重度・重 学科を卒業後、聾学校、養護学校等に 昭和5年、神戸大学教育学部特殊教育 特別支援教育コーディネ ターコースの客員教授に就任。平 ーターとし なが

谷口澄夫教育奨励賞

小倉理史

実行委員会 実行委員長特定非営利活動法人UNOICH



一緒にやっていきたい」で思ってもらえるようなと思ってもらえるようなと思ってもらえるようなでである。

世和48年香川県直島町生まれ。玉野市社トンボへ入社。流通事業部に所属し、特の流れや市場動向のスキルを得て7物の流れや市場動向のスキルを得て7年後大阪へ。その後レコード会社等での多。平成25年、瀬戸内国際芸術祭のこえび隊として宇野港エリアで活動し、えび隊として宇野港エリアで活動し、えび隊として宇野港エリアで活動し、えび隊として宇野港エリアで活動し、その後、玉野市民・移住者・高校生のその後、玉野市民・移住者・高校生ので、平成26年7月から「UNOICHI 海が見える港のマルシェ」をスタートさせが見える港のマルシェ」をスタートさせが見える港のマルシェ」をスタートさせた。





谷口澄夫教育奨励賞

熊谷 慎之輔

教授

ことが多い。つまり するとともに、地域コーディネーターや地の学校支援地域本部の活動を支援て、岡山県内の学校支援、特に県内各 このような視点で行う活動は、学校 は互いに影響し合っている。」 「地域づくりと学校づくりは密接に繋 ど、地域教育力の向上に尽力している。 ども応援推進委員会アドバイザ 岡山大学大学院教育学研究科へ着任。 の学力形成に積極的な影響を与える が豊富なものであるとき、子どもたち がっている。地域での人間関係の繋がり 対象とした研修において講師を行う 学校支援ボランティア、行政関係者を る。岡山県社会教育委員、おかやま子 生涯学習論・社会教育学を専門とす 広島大学大学院教育学研究科を修了 、島根大学勤務を経て、平成16年に 人々の『絆』と教育と

が一層期待される。上に大きく貢献しており、今後の活躍善、さらには岡山県全体の教育力の向地域・家庭の連携・協働による学校改

共有すること」
大人がビジョンを
大人がビジョンを
でのために大切なのは、



谷口澄夫教育奨励賞

NPO法人

津山子ども広場みる・あそぶ・そだつ

すべての子どもたちがして私たちは地域の

過ごせるよう、願って心豊かな子ども時代をしあわせに、



タートした。 タートした。

る。 でや健やかな成長への貢献が期待され後、更に子どもの社会参画の機会の拡後、更に子どもの社会参画の機会の拡



福武文化賞

青山融

岡山弁研究者/岡山弁協会会長



「方言が消えてい 子どもらも使わんで」 方言を使わにやあ 大人(おせ)がもちいと 地域が消えていくゆうこと。 ゆうこたあ

「岡山弁再発見!」はユーモラスな語り 就任。公民館や各種団体などでの講演 員、平成2年からは岡山弁協会会長に 導や「ことばの祭り・たけべ」の実行委 ルズ」など岡山が舞台の映画の方言指 岡山弁トランプの作成、「で ての本の出版、カード 古墳の話を盛り込み好評を博してい 口に加え、古代吉備国の繁栄を伝える 弁のイントネーションと意味を記した 門講座』をはじめとする岡山弁につい 独自に岡山弁を研究。『岡山弁会話入 気づいて以来、方言に興味を持ち続け、 引っ越して、使われている言葉の違いに 小学校に上がる前、津山から岡山へ 枚一 枚に岡山 れーガー

確認するとともに、地域学への貢献度となっており、言葉文化の重要性を再弁を通した地域の魅力再発見の機会 きにわたり岡山県の文化芸術の振興に の方言にこだわった独自の活動は、長 も高い。地域へのアイデンティティとして でユニークな活動は、多くの人々に岡山 岡山弁に対する知識、情熱、また多彩 大きく寄与 し、顕彰するに値す



髙月國光



郷原漆器生産振興会副会長 郷原漆器の館館長 木工芸作家/

蒜山西茅部地区にある集落郷原の

念展において金重陶陽賞を受賞し、作今年は日本工芸会中国支部60周年記 化財団が本格的に郷原漆器復興の取に途絶えた。平成元年、岡山県郷土文いるが、時代とともに衰退し、終戦を境 家としても充実してきている。 念展において金重陶陽賞を受賞し、 賞の受賞を皮切りに、数々の賞を受賞。 本伝統工芸中国支部展で岡山県知事館の館長に就任した。平成り年には日 普及に従事、平成18年には郷原漆器の 600年前までさかのぼるといわれてを冠にする郷原漆器の歴史は、約 漆器(岡山県無形民俗文化財)の製作・ 木地師として、郷原漆器の館にて、郷原 り組みを始めた。氏は、平成15年 から

行っている。するなど、普及にも精力的に活動を ンドンで開催された真庭フェアに出展 プを積極的に取り組んでいる。また、ロ たり、博物館や美術館でのワ 小学校で本物の漆塗り体験授業を行っ 感じてほしいとの思いから、真庭市内の 体験することで、ものづくりの喜び 一方で、伝統工芸の技を子どもたちが クショッ

力は、伝統工芸に新しい価値を創造すもって伝統を継いでいこうとする若い ると評価された。 厳しい環境の中で向上心もあり情熱を



周りの方たちに感謝という思いを 自然に感謝、 生み出すことをしていく中で、 そこから新しいものを 常に持つようになった」 「何百年という大木の命をいただいて、



福武文化奨励賞

大月ヒロ子

ミュージアムエデュケーションプランナー

「幼い頃、

かきたてられた」 想像力や創造力が 不思議な形だなと心躍らせ、 近所の縫製工場でもらった ハギレやボタンに美しいな、

ことを予感させる。地域づくりのあり方にも一石を投じるシュニティづくりは、これからの時代の のクリエイティビティー〈創造性〉を使っ リユース(庭や企業から日常的に生み 装して、日本で初めてのクリエイティブ む。平成25年、倉敷市玉島の実家を改る新しい学びの場のデザインに取り組 における、コミュニケーションを誘発す 設し、全国から注目を浴びている。 み)の拠点「IDEAR て、これまでに見たこともないような 出される廃材をそのまま破棄せず、 を設立。学校、集合住宅、ミュージアム 画。その後独立をして有限会社イデア む・ネコのひたいに建った家」などを企 武蔵野美術大学卒業後、板橋区立美術 素敵なモノに生まれ変わらせる取り組 ブや「二十世紀末美術展」「都市に棲 館学芸員として数多くのワ IDEAR LAB」を中心としたコ LAB」を開

も高い。 の文化芸術をけん引してくれる期待度 としての功績は高く、先駆的な取り ソシエイツのコーディネーター みは、岡山の文化芸術に大きな刺激を し、東京オリンピックに向けて、岡山県 与えている。また、おかやま文化芸術ア 時代が求めるクリエー ター、プランナ







福武文化奨励賞

浜田高夫

シネマ・クレール支配人

上映活動だった」 自分がどう向き合って 自分がどう向き合って



の傍ら昭和56年、映像文化交流会を設の傍ら昭和56年、映像文化交流会を設かることができる」という思いのもな、「両山では見ることでその国の理解をすることができる」という思いのもと、岡山では見ることが難しい芸術性深めることができる」という思いのもと、岡山では見ることが難しい芸術性の高い映画「フォルカー・シュレンドルフの高い映画「フォルカー・シュレンドルフの高い映画「フォルカー・シュレンドルフとで、関山がスに入社。会社勤め昭和47年年岡山ガスに入社。会社勤め昭和47年年岡山ガスに入社。会社勤め昭和47年年岡山ガスに入社。会社勤めいた。

13年開館し、上映を続けている。館目のシネマ・クレール丸の内を平成映画会社の直接の影響下にないミニシーのシネマ・クレール石関を平成映画会社の直接の影響下にないミニシーのシネマ・クレール石関を平成のものシネマ・クレールカ関を平成の場合のシネマ・クレールカの大きでは、一次を続けている。

頭で既存の映画館が次々に閉館し、シシネマコンプレックス(複合映画館)の台

閉館するなど経営の 環境は厳しい。多くの 観客動員は見込めな いが、良質な国内外の きたシネマ・クレール が、岡山の映像文化

中村智道



メーションに転向。電子ペンでコンピューとしての活動を経て平成16年にアニ岡山県立瀬戸高等学校を卒業後、画家映像作家

「岡山以外で

界的に評価される。第3作「天使モド ランス、スペイン、ブラジルなどの映画祭 げる。第2作「蟻」(川分)は、カナダ、フ のをきっかけに活動の場を国内外に拡 部門に入選し、グランプリ受賞候補に 祭のインターナショナルコンペティション を誇るフィンランド・タンペレ国際映画 キ」(13分)は、世界有数の歴史と規模 ム・コンペティション部門奨励賞に選ば た独学の手法で、平成18年、第一 ターに手書した原稿-万枚以上を使っ としての活動を経て平成16年にアニ くのまち」(17分)がイメージフォーラ メーションに転向。電子ペンでコンピュー 、英国の映画評論家の目に留まった トイベントで上映されるなど世 トされた。

一方県内では、アートプロジェクトおかっまに付加し、創造する活動は、岡山県のかを映像と音楽で表現する「きよこの力を映像と音楽で表現する「きよこのながにあにも意欲的に取り組んでいる。伝承にも意欲的に取り組んでいる。体域に存在する資源や社会活動を活かしながら新たな文化的価値を地域かしながら新たな文化的価値を地域がある。

寄与している。文化芸術による地域づくりに大きく



たした役割は大きい。

山県の文化芸術による地域づくりに果

あってよかった」 あってよかった」



林正実

鬼ノ城塾塾長・阿曽の鉄師

したいと思うようになった。暮らすようになって、

私のアイデンティティ」

鬼ノ城塾は、会田誠、山口晃など日本を通して各地の芸術・文化・アート・を通して各地の芸術・文化・アート・マー・プロデュースのオムニバス講ネジメント・プロデュースのオムニバス講ネジメント・プロデュースのオムニバス講京を繋ぐ形で開始。平成13年、地元東京を繋ぐ形で開始。平成13年、地元東京を繋ぐ形で開始。平成13年、地元中京を繋ぐ形で開始。平成2年には自ら鋳物の修行を始める。は自ら鋳物の修行を始める。

参加者を集め、アーティストやアートに講師を招聘し講座を実施。毎回多くの秋元雄史といった美術館長など多彩なめ世界で活躍する建築家、南條史生やめ世界で活躍する建築家、南條史生やめ世界で活躍する

伝承していく取り組みはユニークで、岡明・いる。平成8年には、講師の一人、世界いる。平成8年には、講師の一人、世界的に知られる美術家榎忠氏と古代の的に知られる美術家榎忠氏と古代の的に知られる美術家榎忠氏と古代の的に知られる美術家榎忠氏と古代の的に知られる美術家榎忠氏と古代の的に知られる美術家榎忠氏と古代の的に知られる美術家榎忠氏と古代の大を超えている。



相関図から国吉の人生がみえてくるよ!



クニョ

玉

吉康

相

関

図

美術機関

同郷人

1889~1956年、 岡山市船頭町生まれ。 1921年に渡仏、1933 年帰国。倉敷市玉島にア トリエを構える。1949 年「前衛岡山美術 協会(アヴァン・ギ ャルド・オカヤマ) A. G. O」を立ち 上げる。日本の抽 象絵画の先駆者。





1889~1971年、 岡山市古京町生まれ。 国吉康雄、内田百閒、 坂田一男の3人が同 じ学校に在籍してい た時期もある。戦中戦 後の人気作家。好物は 「大手まんじゅう」。



も撮影した。



1897~1977年、 ニューヨークまれ。 国吉と同時代の風刺画家。 「ウィリアム・グロッパーの 肖像」(1938年/山陽放送 所蔵)は、国吉が親しい友 人を描いた貴重な作品。



1898~1969年、リトアニア生まれ。 移民として渡米し、画家となった。シャーンと 国吉は社会的な問題意識を共にしており、 お互いの作品の一部を自らの作品に描きこ むほどの仲。



1886年~1968年、東京生まれ。 1910年代から、パリで画家として 活躍し、人気を博した。1931年に国 吉が一時帰国した際には、作家の有 島生馬に国吉を紹介し、それが日本 での国吉展のきっかけとなった。日 米開戦後、藤田と国吉は立場を異に する運命となった。



1893~1958年、和歌山県生まれ。 リーグでの友達。ニューヨークでは家も 隣同士。妻は評論家の石垣綾子(1903 年~1996年、東京生まれ)。戦後、栄太郎 とともに国吉について多く書いている。



1892~1964年、 フィラデルフィア州ペン シルバニア牛まれ。 アメリカのポップアート の先駆けとなった画家。 国吉が絵を志したごく 初期からの友人。



1885~1930年、 ブルガリア生まれ。 バリなど各地で活躍した画 家。ニューヨークの進歩的な 画家のグループ「ペンギン・ クラブ」で国吉と知り合う。 国吉がパリに滞在(1925年) した際、世界各国からパリに 集まっていた画家たちを紹 介した。



16歳で移民として渡米し、20世紀前半のアメリ カを代表する画家となった。アート・スチューデン ツ・リーグ教授。アメリカ美術家組合初代会長。



1910~2006年、 ニューヨーク生まれ。 ウッドストックで国吉と知り合い、 (国吉の一目惚れ?)1935年結婚。 国吉が亡くなるまで連れ添った。 国吉の死後、作品を管理。

家族





1899~1978 年、オハイオ州 生まれ。画家。 国吉とはアート ・スチューデン ツ・リーグでの 学友。1919年、 日系移民であ る国吉との結 婚にともない、

アメリカの市民権を失う(その後、法律の改 定により回復)。国吉とキャサリンは、ニュー ヨークの同じ画廊でそれぞれ個展を開き、バ リ滞在時も、ともに画家として活動していた。



その他

岡山大学国吉康雄教育研究寄付講座

2015年、岡山大学大学院教育学研究科に設 置された。国吉康雄の画業を研究するととも に、地域での美術資産の活用および教育と の連携を研究・実践している。

福武コレクション

福武總一郎氏が所有する国吉康雄作品およ び資料群。油彩、カゼイン、版画、素描、遺品な ど約600点が収集されている。岡山県立美術 館に寄託され、随時展示されている。

協力:和歌山県立近代美術館、福武コレクション、岡山大学国吉康雄教育研究寄付講座、クニヨシパートナーズ 参照: http://www.fukutake.or.jp/ec/atoz-history.html

ニューヨーク近代美術館(MoMA)

1929年設立、ニューヨーク。 設立以来、常にアメリカの現代美術をリード してきた美術館。1929年、「19人の現代ア メリカ画家展」の出展作家のひとりとして国 吉康雄を選び、議論を呼んだ。

ホイットニー美術館

1931年設立、ニューヨーク。 アメリカ美術の美術館。1948 年、国吉康雄の大規模な回顧 展を開催。同館にとっては初の、 現存する画家の回顧展だった。

アート・スチュー デンツ・リーグ

1875年設立、ニューヨーク。

年齢、性別、人種に関わらず、アーティストになりたい人は誰 でも入学でき、自ら先生を選び、創作を学べる場所。国吉も ここで絵画制作について学び、後年には教師となった。画家 仲間の多く、また妻のキャサリンともここで知り合った。

スミソニアン・アメリカン・アート・ミュージアム

ワシントンD.C.。

アメリカ美術を専門とする国立美術館。19世紀から 美術館として活動しているが、現在の名称は2000 年から。2015年、国吉康雄の大規模な回顧展を開 催し、再評価の契機となった。



は何をしているんですか?」「傷のあるに広げた小豆を指でかき混ぜる。「それ を伺う。そのお母さんは何度も涙を流さ 私はカフェに来られたお母さんのお話 ざいを炊くんよ」豆をかき混ぜながら、 小豆を選別して取り除いてから、おぜん じゃらじゃらじゃら…。今日もバット

と口々に言われるのだ。 い。優しいお味ですね、癒されました…」 やスイーツを食べた人たちが、「美味し ら気が付いた。カフェの日替わりランチ んでくれていることに、しばらくしてか めた飲食物だが、これが思わぬ効果を生 話ができていいかな」と思って提供し始 昼ごはん出したほうが時間を気にせず 注文に応じて飲食物をお出しする。「お ちはここで来所者からお話を伺い 入ってこられないクローズドの場。私た とその家族、支援者だけ。無関係の人は 子どもや障がいのある子どもの保護者 談所」だ。入れるのは発達に不安のある こは、保護者の居場所、「カフェ形式の相 倉敷市粒浦にある「うさぎカフェ」。こ つつ、

がいい仕事をしてく ともある。ところが、そんな時に食べ物 バイスなどはかえって負担をかけるこ キャパも小さくなっており、下手なアド る場合が多い。そういう人たちは心の えており、元気が乏しく弱った状態であ このカフェに来る人たちは悩みを抱 れるのだ。自分ひと

> うね」 しかける。「焦らなくていいんだよ。ゆっ間の流れを作る。小豆を煮ながら私は話 る。滋味ある食べ物とそういうシチュた仲」的な連帯感が、そこに醸し出され 汁をとった、薄味の家庭的なランチを提母さんたちに、いりこや昆布で丁寧に出りのお昼ごはんには手間をかけないお くり、ゆっくり。お子さんと歩いてい かる作業は、そこだけゆったりとした時 る人が多い。しかし小豆を炊く手間のか ために今、何かしなければ」と焦ってい しても、そう。お母さんたちは「この子のてくれるようなのだ。小豆を炊く作業に エーションが、どうやら人を中から温め でみんなで食べる…「同じ釜の飯を食っ 供する。それを、大きなテーブルを囲 h

ら作られる。これからも来所者の弱った繋いでくれる人の心。人は食べたものか単なる相談に留まらない、食べものが 身体と心を、相談と食べ物の両方から癒 きたいと思うのだ。

出前茶話会」等、様々な保護者 支援活動を展開中。

あんどう・きよこ

NPO法人ペアレント・サポー トすてっぷ 代表/倉敷市の 障がい児の保護者による保護 者支援の会。自分たちの過去 の経験をもとに同じ立場の保 護者を微力ながら支えたいと 願い、団体を結成。障がい児の 子育てに必要な様々な情報を 集約した冊子「倉敷子育てハ ンドブック ひとりじゃない よ」刊行のほか、障害児の保護 者の居場所「うさぎカフェ」、「

日本の家庭の良さをもった家でした。 子どもが10人近くいる状況でワイワイと宴会するという昔ながらの 人兄弟)、お正月やお盆には父の兄弟が子どもを連れてうちに集まり た。父は男3人兄弟の長男でしたので(ちなみに母も3人兄弟、妻も3 私は、一つ下の弟と六つ下の妹の3人兄弟の長男として育ちま

0

ちゃぶ台

石田篤史·文

ことになっていました。お兄ちゃんだから、弟だから役割があるので はなく、家族の一員として役割がありました。 した。食器片付けや靴洗いなど家の手伝いも家族の一員としてする うことになっていました。ちなみに、私は「あっくん」と呼ばれてい 私が中学1年生の時、引っ越しを機に我が家の食卓は、円卓になり 石田家は、兄弟間で「お兄ちゃん」と呼ぶことはなく、名前で呼び合

違います。どのような時代になるか分からないからこそ、いいところ る気持ちをこめて「おはよう!」とあいさつすることにしています と投げかけたりしています。それと、毎朝、新鮮な気持ちで家族と接す し、「相手の立場になって考えてみたら」とか「とうちゃんはこう思う」 話をしています。子どもの話を聞いて気づかされることもあります いたり、同じ本を読んで感想を言い合ったり、気になったニュースの と5歳の次男と3人でお風呂に入ることです。小学校での出来事を聞そんな家で育った私も、3児の父となりました。日課は、9歳の長男 ん。一人ひとり見える景色は違いますが、自分がいつでも中心でした。 お互いをみて食事ができる円卓は、石田家の象徴だったかもしれませ んで毎日晩御飯を食べました。上座、下座でなく、みんなが向き合って、 します。それからは、祖父、父、母、私、弟、妹、家族6人そろって円卓を囲 ました。母が「一人ひとりの顔が見えるから」と言っていたような気が 私の生きている時代と子どもたちが過ごす時代は社会状況も全く

台を長男がみつけ、持って帰ることにしました。我が家にも小さな円 生活をしていました。私が大学時代に使っていた小さな丸いちゃ ような存在でありたい 第三子が生まれた後、上のふたりの子と なと思っています。 もと私はしばらく実家で 站

を伸ばし、好奇心と自己肯定感をしっかりと育ててあげる応援団の

いしだ・あつし

公益財団法人みんなでつくる財団おかやま 専務理事/Civil Engineer(土木技術者)

1977年、倉敷市出身。立命館大学卒業。2000年岡山県庁入庁。特に公共工事のIT化に関わり、入札情報の公開や、成果物データベースの構築による 情報の有効活用(CALS/EC)をすすめるなど建設マネジメントを中心に取り組む。2012年に岡山県庁を退職し、市民財団担当として特定非営利活 動法人岡山NPOセンターに入職。一般財団法人みんなでつくる財団おかやまを市民530名の寄付により設立。



自宅にて弟と妹(昭和62年)



FACE

瀬戸内市民図書館もみわ広場 館長

嶋田 学さん

これがべ めては楽しみ、 必要だと思います」と30年間の経験と実績を持つ嶋田さ 動機付けも含めて情報提供をしっかりとしていくことが んが答えてくれました。 「個人の自立を支えることが公共図書館の大きな役割。 ースにあって、地域社会の課題に対して図書館は

かった。

要望などをざっくばらんに、やり取りできることが楽し

館の原点だと思った。距離感が

すごく近くて、

本の感想や

ク感を感じた子ども頃の記憶がふっとよみがえり、図書 ・年目は移動図書館の配属になった。小宇宙のようなワク司書の資格を取って初めての勤務先は豊中市立図書館。

抱き、滋賀県旧永源寺図書館準備室に飛び込んだ。新図書

図書館のない地域に図書館をつくるいうことに関心を

関連で国内最大のイベント「図書館総合展」でLibrary 年に開館した瀬戸内市民図書館。昨年の秋、図書館

the Year(注) 2017の大賞とオーディエンス賞

こ遊びです なった気分で取材

ね。本と出会って

いなかったら、そんなことは

してレポ

ト書いて伝えてと

して

いなかったかな」と当時を振り返る。

や事故をクラス新聞にして配布

して

いたという。「記者に

になった。5年生のときには、町や学校内で起こった事件小学生になると物語よりノンフィクション系の本が好き

と言われたことは一度もないという。

図

0

役

って

なに?」

ち寄り・見つけ

・分け合う広場をめざして20

割について伺ってきました。

まで携わってきた館長の嶋田学さんに、図書館の役 を受賞し、全国から注目されています。準備から開館

でいたという読書家だった。一番最初に買ってもらっ は 10 嶋田さんの本のルーツは父親。本が大好きで、本棚を眺 1匹わんちゃん』。父親からは、この本を読みなさ 人が寝静まった夜中に起きては、本を読ん た本

べきなのだろうかと意識する契機となった。 進んでいくなかでは、政策形成の勉強の日々が続いた。町ての姿勢を問われる大きな節目となった。平成の合併が らめるのか、もっとサービスを高めるのか、図書館員とし 館の仕事をするなかで、自分たちがこの程度でいいとあき 館の準備と共に8000冊の図書室と23カ所の移動図書 心地がよくて、 らえる人を一人でも増やしたいです」と一人ひとりに寄り くありますが、困ったときには、暮らしでも仕事でも、何 づくりに図書館がどう関われるのか、どんなふうに役立つ しらヒントが得られる場所なんだというふうに思っても 「まだまだ読書というと『文学』というイメージが色濃

か

イニシアティブ(IRI)が毎年授与する賞るような先進的な活動を行っている 機関に対して、NPO法注「Library of the Year」(LoY)は、これからの図書館のあり 合いを市民と重ねてきて開館した瀬戸内市民図書館。居 添う図書館を目指している嶋田さん。6年にわたり話 また来たくなる理由が見えてきた。 いる 機関に対して、NPO法人 知的資源・) は、これからの図書館のあり方を示唆す

嶋田 学 / 瀬戸内市民図書館長

1963 大阪生まれ。1987 年から豊中市立図書館で勤務。1998 年、人口6500 人の図書館のない町に図書館を創るという仕事に魅力を感じ滋賀県旧永源 寺町図書館準備室に移籍。2006年に同社社大学大学院総合政策科学研究科に入学、公共政策としての図書館、ソーシャルキャピタルとの親和性をテ ーマに研究を進める。その後、同志社大学政策学部の嘱託講師、京都学園大学非常勤講師、日本図書館研究会の「図書館界」編集委員を務める。2011年 に瀬戸内市に転籍。新図書館開設準備室長として図書館整備に携わる。

瀬戸内市民図書館 https://lib.city.setouchi.lg.jp/

その 3 …… 採択されたら

採択されてからの予定を教えてください。

3月に審査委員会を行い、採択・不採択にかかわらず、結果通知を3月 下旬に郵送します。届いてない方は、財団へご連絡ください。



4月下旬の予定です。

財団の助成を受けているってことを言う必要がありますか?

ポスター・チラシ・パンフレット・入場券・Webサイト等に財団が助 成している旨を表示してください。ロゴデータが必要な場合は、財団 までご連絡をお願いします。

孝えて!

チラシなどかできたら、財団にも送った方がいいですか?

送っていただいたチラシは財団公式Webサイトの「財団の掲示板」に掲載しています。機関誌『FUEKI』に同 封することもできます。岡山県内の行政機関、教育委員会、助成対象者など約2300の宛先へ送っています。



毎年行われる贈呈式や成果報告会・交流会には参加が必要ですか?

助成を受けた年とその翌年は参加してください。岡山県内で活躍している200団体 (400名)以上が参加し、貴重な情報交換の場としても好評をいただいています。自分 たちの活動を知ってもらう機会にもなるし、新たなネットワークの構築や刺激や発 見がありますよ。

事業終了の報告は必要ですか?

助成対象事業終了後1カ月以内に、活動の成果報告と会計報告を所定の様式で提出してください。成果報告 書は、みなさまの活動をひろく知っていただくため、岡山県内の図書館や公民館などにも送っています。同じ ような社会課題を持って活動している人たちの参考にもなります。



不採択だったら、どうしよう。

個別にその理由を開示していませんが、内容の善し 悪しではなく、その時々の競争率の違い、助成の重 点目標の違い等によっても結果は変わってきます。 一度であきらめずに、何度でも挑戦してください!



※参照:『「助成金応募ガイド」の活用』(公益財団法人助成財団センター http://www.jfc.or.jp/)、 『助成という仕事』(明石書店)

Cover Photograph



©Hiromi Honda

田中園子

Tanaka Sonoko

写真家/1975年東京都生まれ、岡山 市在住。関西学院大学社会学部卒業。 2017/「田中園子写真の仕事」(奈義 町現代美術館、gallery A-zoneにて 同時期開催)、アートフェア東京2017 (gallery A-zone booth)、第10回I氏賞 選考作品展、2016/「SUMMER 2016」 (gallery A-zone), 2014/ 「PHOTO」 (gallery A-zone)。写真集「3DK」(2010)、 「田中園子写真」(2017)刊行

表紙写真: umbrella stand(2015)

笑っ 戸 場所だ。 付きのよく見 通 入れ子状に 0 b 1 向こうに か 私にとっ 校時 ٤ b りたてて気にすること \mathbb{H} E ti 代 0 広 か 中 大きな傘立てを見つけ 0 H から 槀

る青空と、

大き

ti

傘

立.

てと

の組

み合

小さ 。ガラ

ti

。ただ、本日は晴

天なり。 わせに、

るタイプ

0

6

0 は

である

場

所

も入口横とお

沙決ま

to

别

、段変

わ

0

た様

子は

1 ス 0 数

子

太」の までは笑い話である。 答案用紙を返されるまで夢に 羅 列であり、 たので、 たら、高 気持 ち から 眠 りつ 痛い た傘立て ぼ ٤ T 数 学 4 誘 毎 いう呪 わ 時 0 間 授 か ō 黒板 父業を思 3 文のようだっ 重 b ように 思っ ti に広 b 1, T あう不思議な数字の 出 なろうとは、 から 1, る数式 した。入学してすぐに ti た。 か とは 0 は to 、意味の 丸がひとつも 言え、 3 年間 まさ ない 配 で3 か「の 数字の つま to 枚 見て ず

を知ることができて嬉しかった の真意を理解することは り過ぎた。 弛 んだ口元を引き で ŧ ti 締め 11 17 て、美術館をあとにした。 n 4 26 年 後 1: 新た な

面

から

らそ

そういえば、高校生に

なっ

た娘

から

数学は美

î

ú

と言

って

U

た

残

ひと

が

通

Editor's Column

■昨年12月のある日、電話があった。その日の朝、地元ラジオ局で財団の公募助成が紹介されたのを聴かれた方か らだった。「小学生が歌いながら学習できる歌を作詞作曲して音楽教材を作った。作っただけに終わってるので、助 成金を使って広められないだろうか」という内容。お話を伺うと、ご本人は視覚障害のある方だった。■2018年度の 公募助成では多くのチラシを配布したり、新聞広告をカラーにしたり、岡山駅南地下道に大きな広告版を掲示した り、様々に告知をし尽したつもりであった。しかしながら、視覚障害のある方にはそれらの施策では何も届いてい なかった。■公募助成は財団の最も大切な事業のひとつ。「あなたの はじめる ひろげる はっしんする を応 援します |を募集案内に掲載しているが、お題目に終わらせず、何が財団にできるのか、何をすべきかを改めて認識 させられる出来事であった。■本年も気持ちを引き締めて、財団事務局も裏方として活動し続けたい。(O)



人づくり、地域づくりを応援します 爾蓋福武教育文化振興財団

〒700-0807 岡山県岡山市北区南方3-7-17 株式会社ベネッセコーポレーション本社3階 TEL:086-221-5254 FAX:086-232-3190 URL: http://www.fukutake.or.jp/ec/ E-MAIL: eczaidan@fukutake.or.jp

機関誌 不易 FUEKI vol.65 2018.1.25

編集・発行:

公益財団法人福武教育文化振興財団

制作:株式会社吉備人

デザイン・イラスト: タケシマレイコ 印刷:株式会社三門印刷所